

中学地理 南アメリカ州

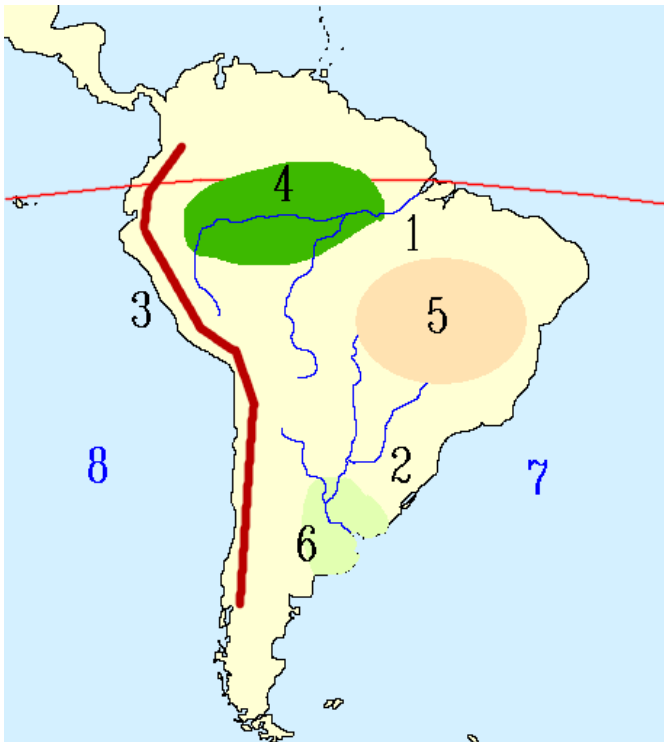
レベル1 (要点チェック)

・国名



- 1() コーヒー
- 2() 牛の放牧
- 3() ワイン・銅の産地
- 4() インカ帝国の遺跡
- 5() スペイン語の赤道から
- 6() 石油の産出が多い

・地形



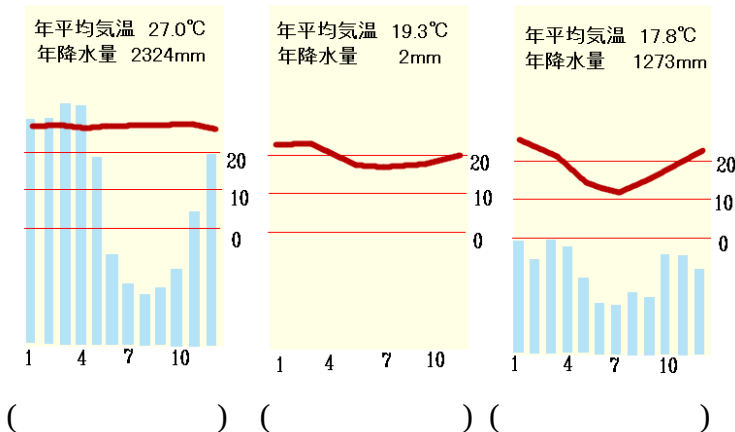
- 1() 川：流域面積が最大
- 2() 川：第二の河川
- 3() 山脈：険しい山脈
- 4() 盆地：熱帯林が広がる
- 5() 高原：農業がさかん
- 6() 牛の放牧がさかん
- 7() 洋
- 8() 洋

1、南アメリカ州の自然

西部には南北に連なる (1) 山脈があり、標高の高い。(2) の首都キトは赤道直下にあるが、年間通じて涼しい。

東部には流域面積が世界最大の (3) 川が流れ、その周囲に熱帯林が広がり、多様な動植物が生息している。サバナ気候の (4) 高原は、さとうきびやコーヒー豆など農業がさかん。南米第二の河川 **ラプラタ川** の流域に広がる (5) は、年間降水量が多く、牛の放牧や小麦の栽培が行われている。

問、次の雨温図のさす都市名を地図中から選びなさい。(よく出る問題)



＊7月の気温が低いのは、冬だから(北半球と季節が逆)

2、南アメリカ州の文化

13～16 世紀 (6) 文明がさかえるが、16 世紀 (7) や (8) の植民地になる。19 世紀以降、各国が独立。

ブラジルは (8) 語、そのほかの国は (7) 語を使う。先住民、ヨーロッパ系の混血、アフリカ系などの人々が暮らす。20 世紀以降、日本人が移住し、コーヒー園で働く。

宗教は (9) 教が多い。

3、南アメリカ州の産業

ブラジルは (10)、(11)、(12) の栽培がさかん。4 高原では大規模な農場が広がる。10 は **再生可能エネルギー** のひとつ (13) に利用。

アマゾン川流域の熱帯林では、森林の伐採・火入れをして、その灰で農作物を栽培し、数年で別の場所に移転する (14) が行われている。

鉱産資源は、ブラジルで (15)、チリで銅、ベネズエラなどで石油が産出される。

このような農地、鉱山の開発による、熱帯林の減少が問題になっている。

ブラジル、パンパ、スペイン、ポルトガル、バイオエタノール、焼畑農業、アンデス、コーヒー豆、キリスト、インカ、エクアドル、さとうきび、だいず、鉄鉱石、

確認問題

- 問1 南アメリカ州の西部にある標高 6000m を越える山脈を何というか。
問2 南アメリカ州の赤道付近に流れる、流域面積が世界最大で、重要な交通路でもある川を何というか。
問3 ラプラタ川の河口周辺にある草原を何というか。
問4 ブラジルとアルゼンチン、それぞれの公用語を答えなさい。

問5 森林を焼いて畑をつくり、その灰を肥料に農作物を栽培する農業を何というか。
問6 南アメリカ州でさとうきびやコーヒー豆の栽培がさかんな国はどこか。
問7 ブラジルとチリ、それぞれで豊富にとれる鉱産資源を答えなさい。
問8 さとうきびなどの植物を原料とし、ブラジルで自動車の燃料として利用されているものを何というか。

レベル2 (要点チェック)

1, 南アメリカ州の自然

・地形

- (1) : 西部の標高 6000m の山々。標高が上がるにつれ気温が下がる(2) 気候
ギアナ高地 : 南アメリカ州の北部。固有の生物種が多い
(3) 盆地 : (3) 川の流域に **熱帯林** が広がる。
何年かたつと移動する (4) 。開発による森林破壊が問題。
ブラジル高原 : (5) 気候。さとうきび、 **だいず** の大規模栽培。コーヒー豆の栽培。
さとうきびなどは(6) に利用
(7) : ラプラタ川の下流にある **温帯** の草原。牛の放牧、小麦の栽培がさかん。

2, 南アメリカ州の文化

13~16 世紀 (8) が栄えるが、16 世紀以降 (9) 、 (10) の植民地に
特徴

- ・ヨーロッパ文化と先住民の文化が交じり合う
- ・言語 : ほとんどの国は(9) 語、ブラジルは(10) 語が公用語
- ・宗教 : (11)
- ・人々 : 先住民、アフリカ系、ヨーロッパ系、メスチソ (先住民とヨーロッパ系の混血) など
- ・明治以降、日本人が移住しコーヒー園で働く。その子孫は(12) とよばれる。
- ・独自の文化 : カーニバル、サンバ、タンゴなど

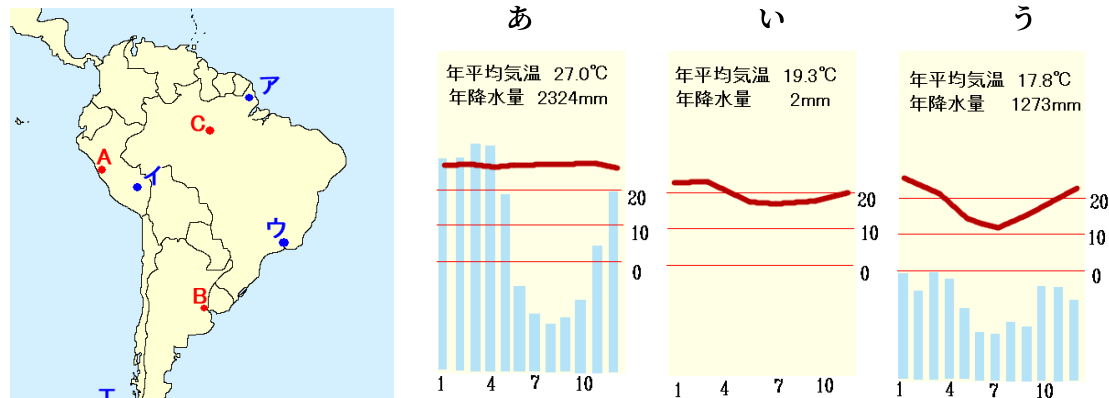
3, 南アメリカ州の産業

鉱産資源 : ベネズエラの石油、チリの(13) 、ブラジルの(14) : カラジャス鉄山
ブラジルは先端産業も発展し、中国などと (15) とよばれる
しかし、職を失った農民が大都市に集まり、(16) が拡大

鉄鉱石、アマゾン、インカ帝国、キリスト教、スラム、高山、ポルトガル、焼畑農業、サバナ、
日系人、BRICs、パンパ、アンデス山脈、スペイン、銅、バイオエタノール、

レベル 3（基本問題）

1, 次の図や地図を見て、あとの問に答えなさい。

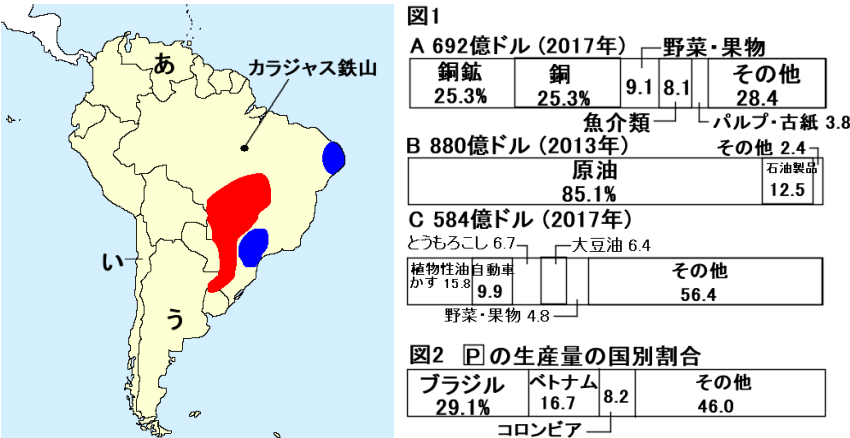


□ 1 地図中に赤道を書き入れなさい。

- 2 地図中 A～C の都市の雨温図を、図あ～うからそれぞれ選びなさい。
- 3 次の①～③の説明にあてはまる場所を、地図ア～エから選びなさい。
- ① 山岳地帯の水河地帯は国立公園に指定されており、観光地になっている。
 - ② 「空中都市」ともよばれる、マチュピチュ遺跡がある。
 - ③ ヨーロッパとアフリカの文化が融合したカーニバルの祭りが行われる。

2A	B	C
3①	②	③

2, 次の地図や図を見て、あとの問に答えなさい。



- 1 図1 A～C は、地図あ～うのいずれかの国の輸出品である。A～C にあてはまる国をそれぞれ選びなさい。また、その国名も書きなさい。
- 2 図2 のP がしめす農産物を答えなさい。
- 3 ブラジルはかつて、P の輸出にたよる経済だった。特定の農産物や鉱産資源にたよる経済を何というか。

□ 4 P の輸出では経済が不安定になるため、地図中赤色や青色でほかの作物を作るようになった。説明文を参考に、赤色と青色で作られている農産物をア～エから1つずつ選びなさい。

赤色：土壌や品質改良が進められ、大規模栽培が行われるようになった。

青色：近年はバイオ燃料の原料として用いられるようになった。

ア さとうきび イ オリーブ ウ だいず エ どうもろこし

□ 5 地図のカラジャス鉄山でさかんに採掘されている鉱産資源は何か。

1A .	B .	C .	2
3	4 赤	青	5